bimota App



bimota App

クイックスタートガイド

カワサキモータース株式会社

目次

はじめに 3

概要 3

対応モデル 4

スマートフォンの対応 OS 4

アプリのダウンロード 4

利用料金 5

音声コマンド、ナビ機能のライセンスについて 5

ログイン 6

ホーム 7

車両との接続 8

接続の前に 8

接続手順 8

車両メータでの通知設定 9

メンテナンスヒストリー 10

メンテナンス履歴の記録 10

車両情報 11

ライディングログ 12

ログ取得 12

ログ閲覧 12

ログ編集 14

チューニング設定 15

General （一般項目） 15

bimota Riding Management（走行設定） 15

セッティングファイル編集 16

ナビゲーション 17

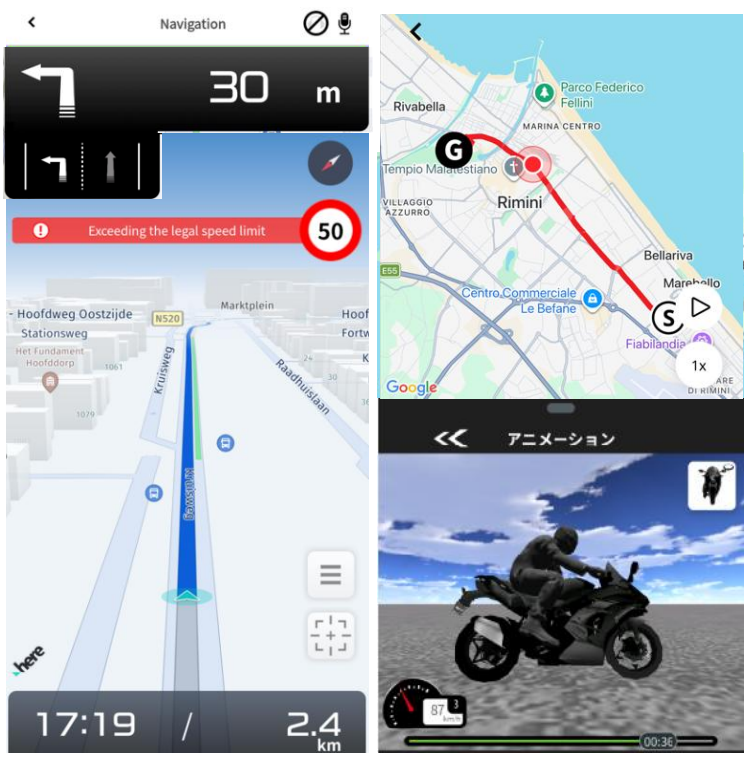
目的地検索 17

ルート検索 18
ナビ案内 18
ナビ関連の設定 19
ルートのインポート/エクスポート 20
音声コマンド 21
事前準備 21
音声コマンドの利用 21
アプリ設定 22

はじめに

概要

bimota App は、お持ちのスマートフォンをモーターサイクルに接続することで、モーターサイクルの情報、停車位置、走行記録や車両の各種設定変更、ナビゲーション、音声コマンド操作など、様々な機能を提供するアプリです。



本書では、利用可能な機能の概要と簡単な操作方法を紹介します。

画面下部に表示されるメニューは、以下の機能によって構成されています。



- ホーム
- 車両情報
- ログ取得
- ログ一覧
- ロケーション

対応モデル

bimota App は、対応モデルの車両を接続してご利用いただけます。
また車両のモデルごとに利用可能なアプリ機能が一部異なります。

対応モデルの一覧、およびモデル毎の対応機能については以下リンクより参照ください。
bimota Connect

スマートフォンの対応 OS

bimota App は Android と iOS に対応しています。推奨バージョンは右記以上となります。

Android	iOS
Android 14.0	iOS 17

アプリのダウンロード

お持ちのスマートフォンにアプリをダウンロードするには、右記のリンクにアクセスしてください。

Android	iOS
GET IT ON Google Play	Download on the App Store

※Apple、Apple のロゴは米国もしくはその他の国や地域における Apple Inc.の商標です。
App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。
※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

利用料金

bimota App は全て無償でご利用いただけます。

音声コマンド、ナビ機能のライセンスについて

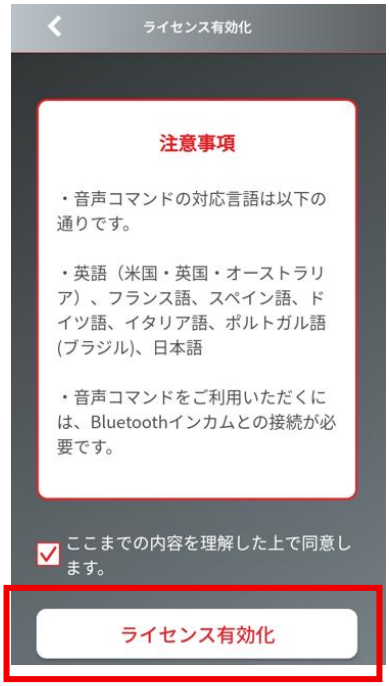
音声コマンド、ナビ機能をご利用頂くには、機能を有効化するためのライセンスが必要となります。　※ライセンスは 1 年ごとに更新が必要となりますが、全て無償です。

ライセンスを取得するには、ライセンス配布対象国にて、対象モデルの車両をアプリと接続して「わたしの車両」としてアプリに登録している必要があります。
中古車両やレンタル車両もライセンス配布対象となります。

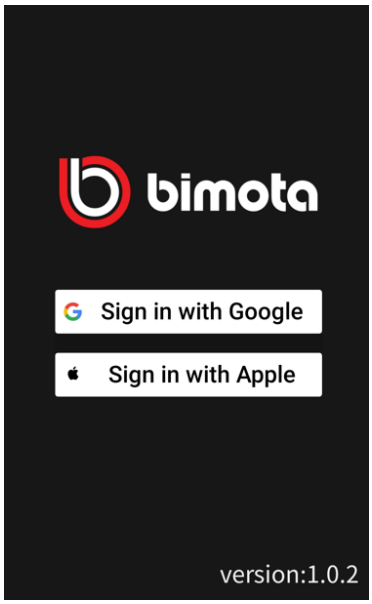
対象国、対象モデルなど利用条件の詳細については以下ウェブサイトをご参照ください。
bimota Connect

ライセンスは、アプリの [設定] > [ライセンス有効化] から取得できます。
ライセンスの取得はアプリ上の操作のみで完了します。





ログイン



アプリを利用するには、Google または Apple の ID でログインする必要があります。
お持ちの ID でログインしてください。

※一度ログアウトして再ログインする際、別の ID でログインすると、それまで取得したライディングログなどの情報が閲覧できなくなってしまいます。
ログインに使用したアカウントはお間違えのないように管理ください。

※Google、Apple の ID はログインの認証のみに利用します。本アプリでは、ログインに使用した Google、Apple のアカウントに紐づく個人情報は収集しません。

ホーム

アプリを起動し、ログインするとホーム画面を表示します。

画面上部には接続した車両の一覧が表示されます。
＋ボタンを押すと新規車両との接続画面に遷移します。



また各メニューボタンから以下の機能の画面に遷移することができます。

- メンテナンスヒストリー
- 統計情報
- 新規車両登録(車両追加)
- チューニング設定
- みんなのログ
- ランキング
- 公開設定
- ナビ

車両との接続

接続の前に



モーターサイクルに接続する前に、スマートフォンの Bluetooth 接続および位置情報設定がオンになっていることを確認してください。

過去に接続したことのあるスマートフォン・車両を使用される際は、スマートフォンの「設定」アプリの Bluetooth 設定画面にて車両との Bluetooth 接続情報を一度削除していただく必要があります。



※Bluetooth®のワードマーク・ロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、これらをライセンスに基づいて使用しています。

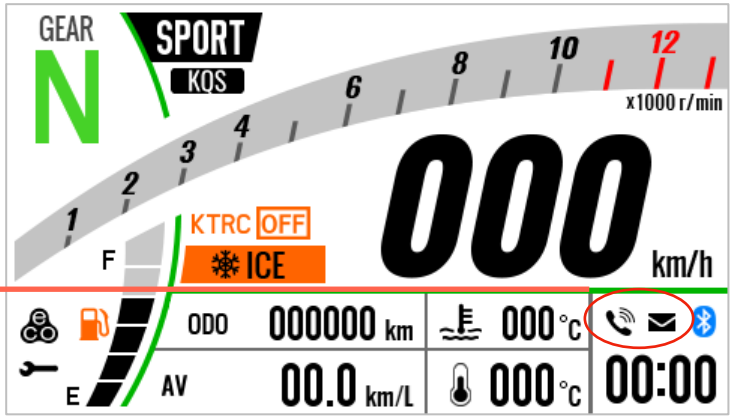
接続手順

車両との接続手順は、車両モデルによって異なります。

モデルごとの接続手順については、以下ウェブサイトからアプリマニュアルをご参照ください。
bimota Connect

車両との接続が成功すると、アプリに車両を登録する画面が表示されます。
その際、車台番号の入力が必要となりますので、接続した車両の車台番号をご確認ください。車台番号は車両購入時の書類や、車両のシート裏に貼られているシールにも記載されています。
車台番号が分からない場合は、ご購入された販売店までお問合せください。
※シート裏の車台番号は、シートを交換している場合など、貼られていないことがあります。

車両メータでの通知設定



ペアリングを行うと、スマートフォンに着信が来た際、Ｅメールやテキストメッセージを受け取った際に、メータ上のアイコンによる通知が可能です。

着信・受信のメータ表示設定は、「通知設定」よりオン／オフ可能です。「通知設定」は「ホーム」画面にて車両をタップして「通知設定」を選択すると開けます。



※通知を表示するには、スマートフォンの設定アプリ内のBluetooth 設定からもシステム通知の共有が必要です。

また、ペアリング後は自動でメータ時計時刻がスマートフォン側の時刻に同期します。

メンテナンスヒストリー

メンテナンス履歴の記録

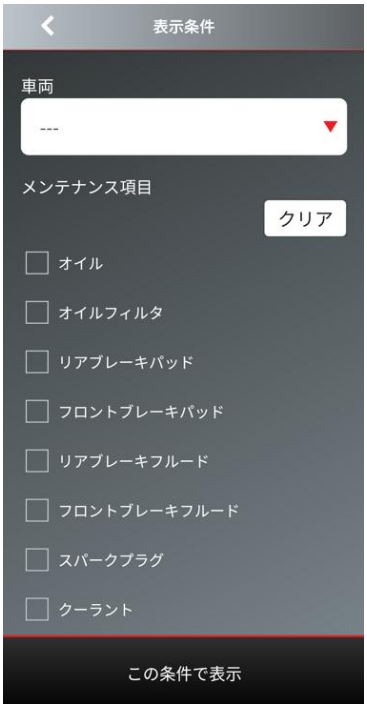
ご自身の車両をメンテナンスした記録をメンテナンスヒストリー画面で管理できます。

オイル交換やブレーキパッド交換などを行った際は、メンテナンスノートを新規に作成することで、過去に作成したメンテナンスノートを含めて時系列での確認が可能です。

特定のメンテナンスログを確認したい場合は、画面右上のフィルターから表示条件を指定することでログの絞り込みが可能です。







車両情報

車両情報画面では、ご自身の車両の情報を確認できます。
車両と接続していない状態でも、最後に車両と接続した時点の情報が表示されます。

前半には燃料残量やオドメータのような車両の状態を表す情報が、後半には車両の電子制御の設定などの情報が表示されます。

表示される項目は、車両のモデル毎に異なります。モデル毎の対応機能については以下リンクより参照ください。
bimota Connect



ライディングログ

ログ取得

走行ルートや車速、走行ギア、エンジン回転数など、走行中のデータ記録が行えます。

ログを取得する際は、十分に安全を確保したうえで「開始」を押したあと、走行を開始してください。

「終了」を押すとログが保存され、ライディングログ画面に表示されます。



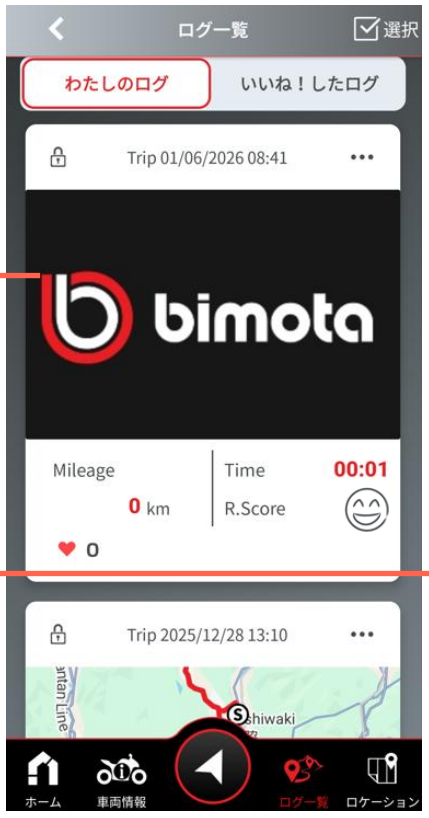


ログ閲覧

保存されたログデータはライディングログ画面にて一覧で確認できます。
参照したいログを押すと、個別のログの閲覧画面に遷移します。

個別のログを開くと、最初に走行の概要データが表示されます。

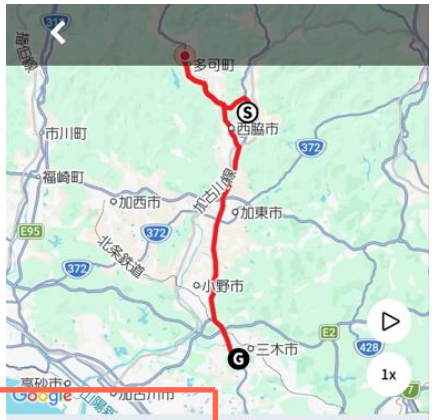
マップ部分を押すと、詳細データの閲覧画面に遷移します。



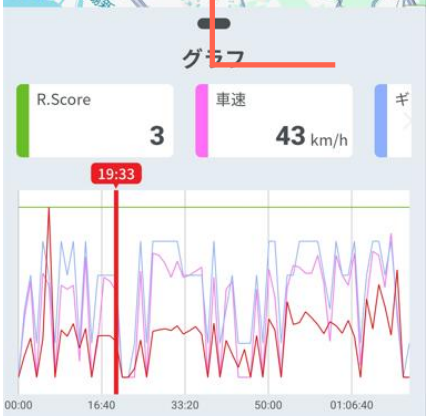


詳細データ画面では、以下の内容が表示されます。

「マップ」：走行したルートが地図上に表示されます。
再生ボタンを押すと、時系列に沿ってそのタイミングでのマップ上の位置、グラフのデータ、3D アニメーションを自動で動かしながら表示できます。
またボタン操作で再生速度を変更することができます。



「グラフ」：R.Score や車速、走行ギア、エンジン回転数など、グラフとして表示したい項目を選択することで、下部にグラフが表示されます。
※R.Score は、気持ちよく走行できたかを数値化したものです。



「3D アニメーション」：走行時の車両に傾きに応じて3D モデルが動きます。

※グラフは、車両モデルによって表示可能な項目が異なります。また 3D アニメーションは、センサを搭載した一部モデルのデータのみ対応しています。
モデルごとの各機能の利用可否については以下をご参照ください。
bimota Connect



ログ編集

ログの一覧画面で各ログの右上のボタンを押すと編集メニューが表示されます。メニューは以下で構成されています。

「ログ情報編集」：ログに紐づけて保存する思い出の写真や、他ユーザへのログの公開可否を編集します。

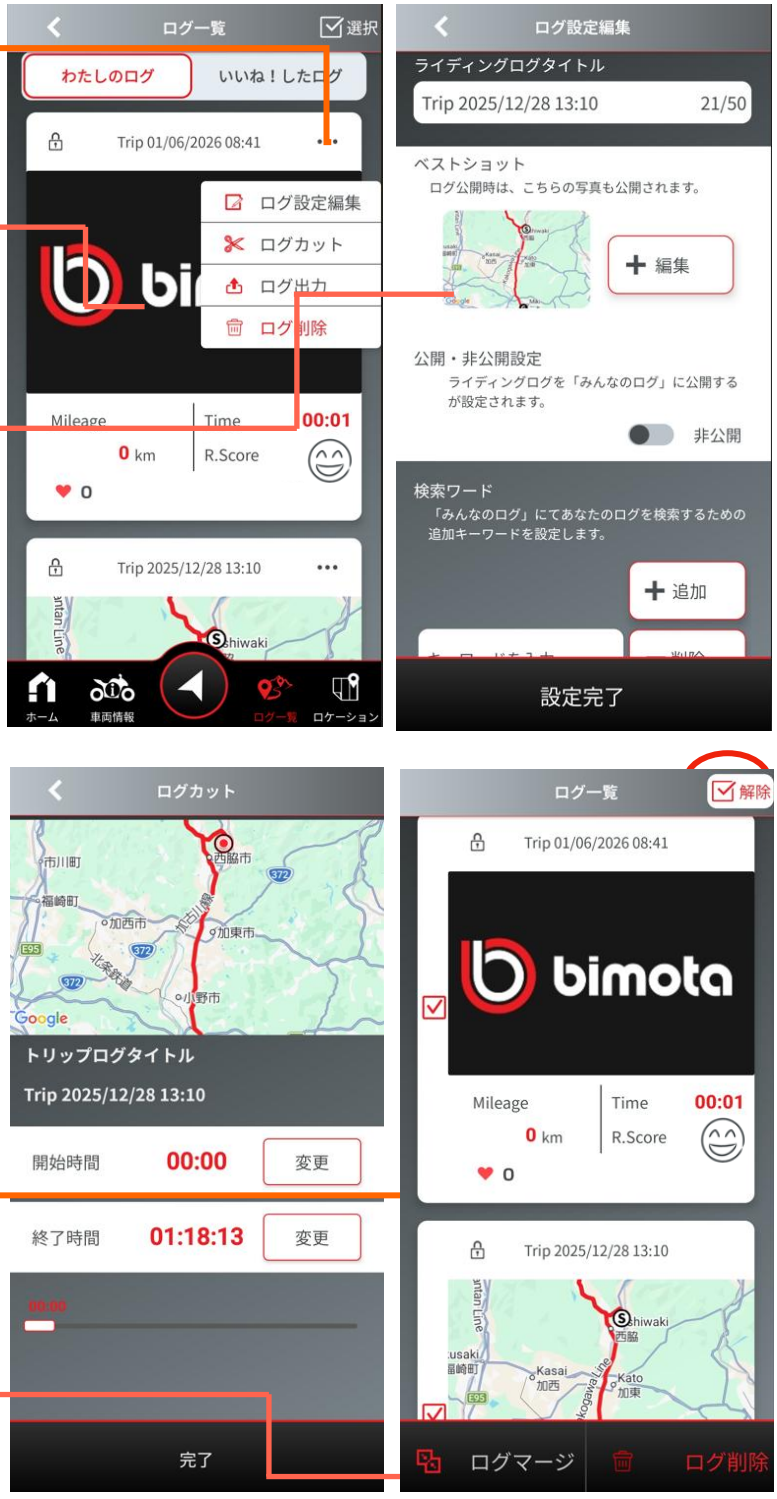
「ログカット」：ログを編集し、不要な部分を取り除くことができます。

「ログ出力」：ログデータを CSV 形式で出力し、メール等で送ることができます。

「ログ削除」：対象のログを削除します。

「ログマージ」：ログの一覧画面の右上の選択ボタンを押すと選択モードになり、ログを複数選択してまとめて削除や、２つのログを繋げて１つのログに編集し直すことができます。

※ログのカット、マージ機能は直近１年分のデータが対象となります。

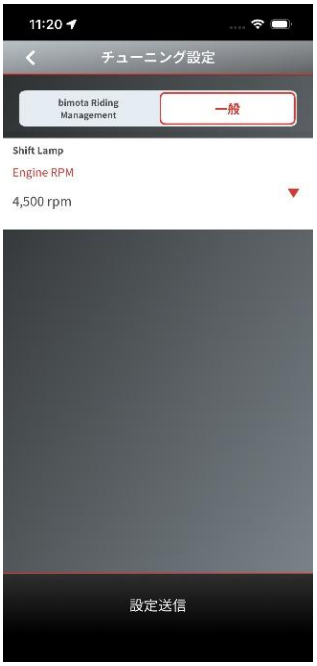


チューニング設定

General （一般項目）

チューニング画面では、車両の設定をアプリから変更することができます。

「一般」では、シフトランプを点灯するエンジン回転数の設定が行えます。車両と接続した状態で本画面を開くと車両の設定値を表示し、設定を変更して設定送信ボタンを押すと車両に反映されます。

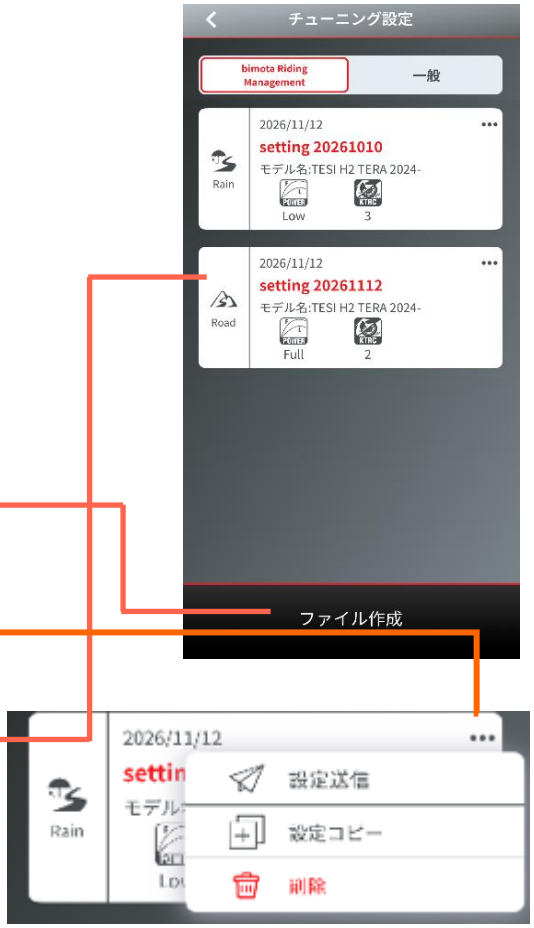


bimota Riding Management（走行設定）

「bimota Riding Management」では、車両の電子制御関連の設定を変更できます。

アプリでは、複数の設定項目の組み合わせをセッティングファイルとして保持することができます。
新規にファイルを作成する場合は、「ファイル作成」ボタンを押してください。

またファイルの右上のメニューを押すと、車両への設定反映、ファイルの複製、削除が行えます。
セッティングファイルを押すと、編集画面に遷移します。



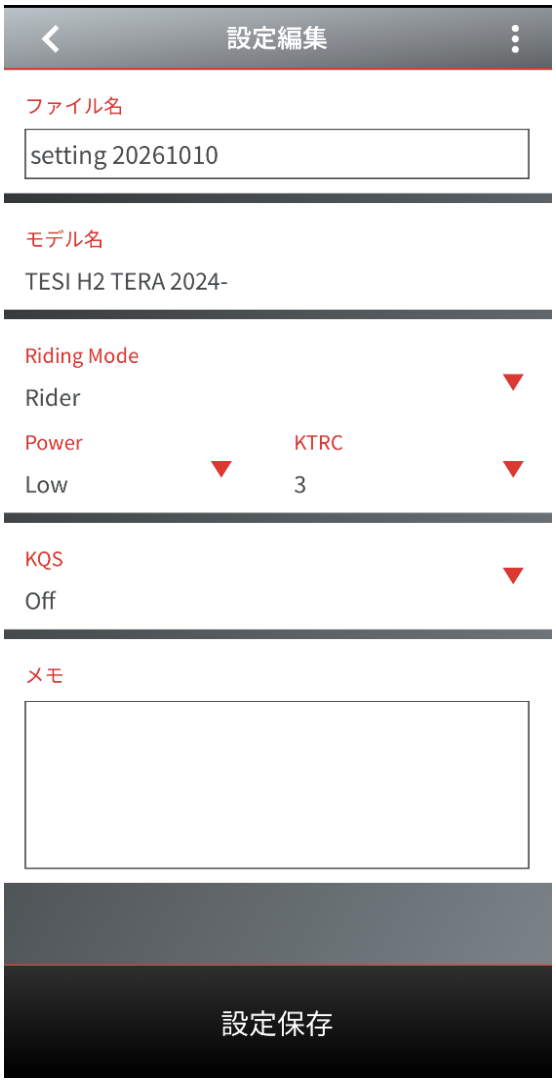
セッティングファイル編集

セッティングファイルの編集画面では、その車両で利用可能な設定項目の設定値を編集できます。編集後は「設定保存」を押すと設定が保存され、アプリを閉じても変更が保持されます。

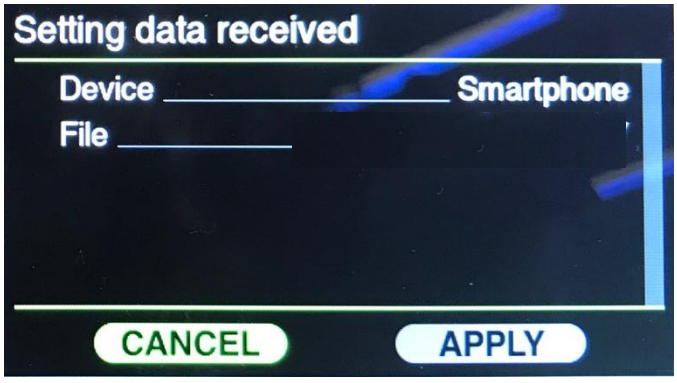
右上のメニューにて「設定ダウンロード」を押すと、現在の車両の設定値がファイルに反映されます。

「設定送信」を押すと車両にファイルの設定値が反映されます。

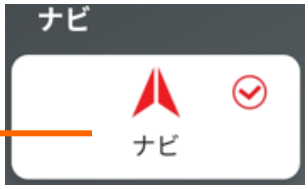
参考：車両側でセッティングファイルを受信すると、メータ上に、右画像のようなセッティング反映の許可を求められます。アプリから送信した設定値は、車両側で操作するまで反映されません。





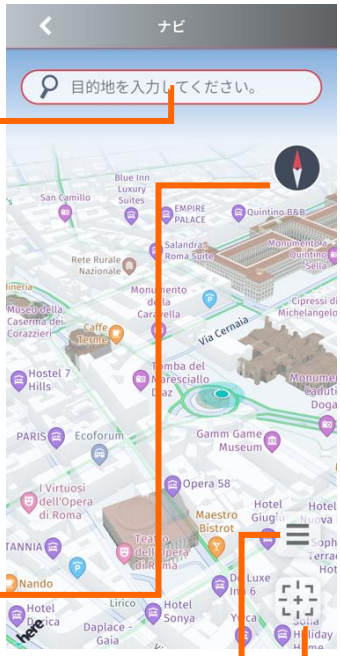


ナビゲーション

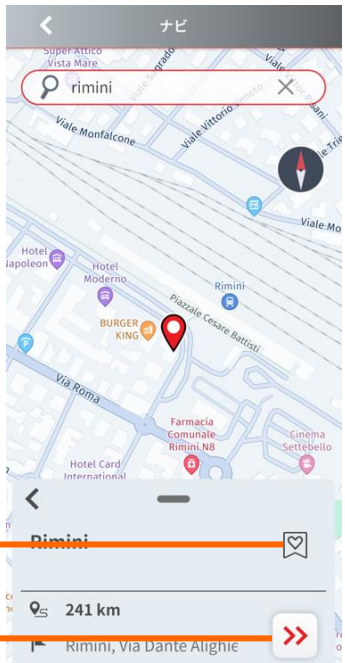


ホーム画面の「ナビ」ボタンを押すとナビ画面に遷移します。

目的地検索







ナビ画面を開くと以下が表示されます。

「目的地検索欄」：押すと検索画面を表示します。検索画面では、目的地の名称や住所の入力、カテゴリ選択などにより目的地を検索できます。
また自宅、職場やお気に入り地点を登録でき、次回以降からそれらを選択して目的地に設定することができます。

「コンパス」：地図の回転に応じて現在の方角を示します。押すと地図の方角を北向きにリセットします。

「メニュー」：ナビやマップ表示の設定や、ルートのインポートを行えます。

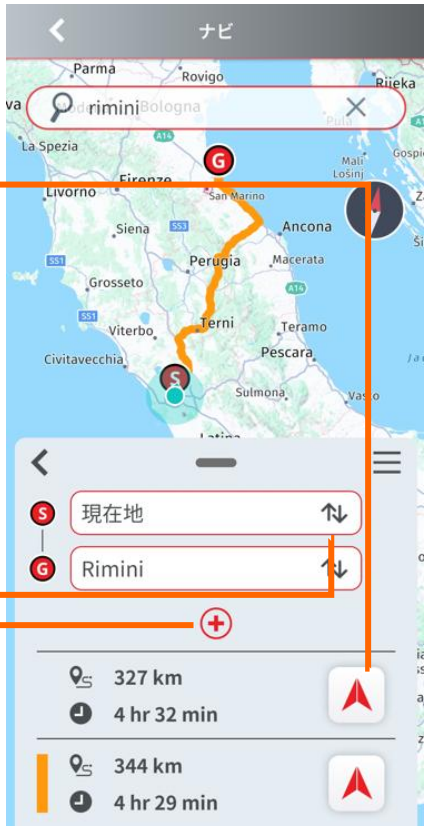
「現在位置ボタン」：地図の位置を現在位置にリセットします。

検索した地点を押すと、その地点の詳細情報が表示されます。
右上のボタンを押すと、この地点をお気に入りに登録できます。
右側のボタンを押すと、ルート検索を行います。

ルート検索

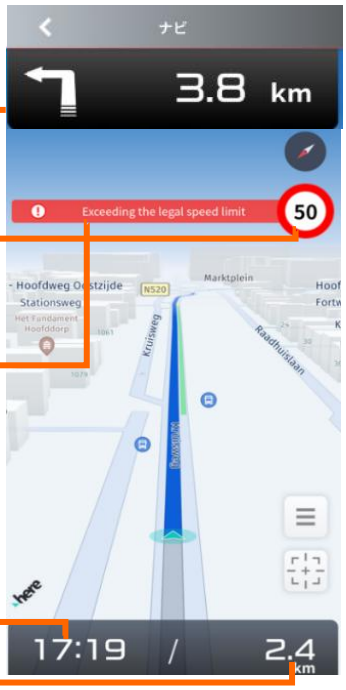
ルート検索を行うと、地図上と画面下部にルートの候補が表示されます。
ルートを選択し、右側のボタンを押すとナビ案内を開始します。

＋ボタンを押すと経由地を追加できます。
開始、終了地点と経由地は、表示枠の右端を長押しすることで、順番を入れ替えてルートを更新することができます。



ナビ案内

ナビ案内画面は以下内容で構成されます。
「ターンバイターンナビ」：次の交差点までの距離と交差点での進路指示が表示されます
「法定速度表示」：現在の道路の法定速度を表示します
「速度超過警告」：車両の速度が法定速度を超えると警告が表示されます。
本警告はナビ設定にて機能を ON にしている場合のみ表示されます。
「到着予定時刻」：目的地への到着予定時刻
「目的地までの距離」：目的地までの残り距離



ナビ関連の設定

ナビ機能では以下の設定が行えます。

「走行中のナビ表示形式」：標準の表示形式と、ターンバイターンのみを大きく表示する形式を切り替えます

「ナビ案内中のズーム調整」：ナビ案内中に自動でズーム調整するか、ズームを固定(手動操作)するかを設定します

「法定速度表示」：走行中の道路の法定速度の表示有無を切り替えます

「速度制限警告」：速度制限警告の有無と、有効時にどの程度超過したら警告を表示するかの閾値設定を行います

「交通状況表示」：交通状況表示の有無を切り替えます

「音声でのナビ案内」：音声案内の有無を切り替えます

「ナビで使用する単位」：ナビの表示単位を設定します

「テーマ」：地図の表示を切り替えます

「マップ表示設定」：マップ表示時の視点を切り替えます

「地図の種類」：通常の地図と航空写真を切り替えます

「除外設定」：ルート検索時の除外オプションを設定できます

「検索履歴」：目的地の検索履歴を削除できます







ルートのインポート/エクスポート

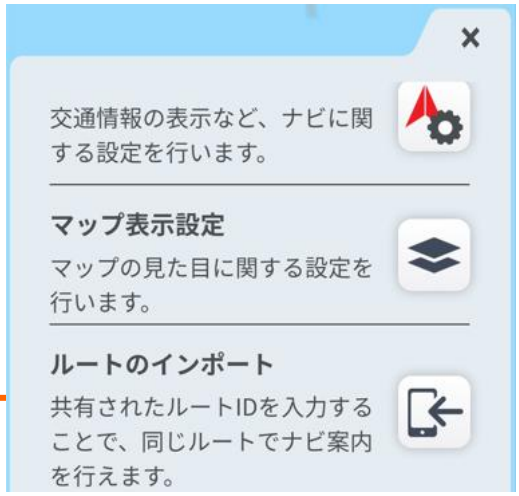
ナビ案内開始後、メニューボタンから「ルート共有」を押すと、設定中のルートのルート ID をメール等で共有することができます。

またナビ案内をしていない状態で、メニューから「ルートのインポート」を選択し、他のユーザから共有されたルート ID を入力すると、共有されたルートでナビ案内を開始できます。

ルート ID の有効期間は約 1 週間です。

本機能では、本アプリのユーザ同士でのルート共有のみ行えます。





音声コマンド

事前準備

音声コマンドを利用するには、機能を有効化した後に使用言語ごとの言語データをダウンロードする必要があります。

アプリ設定の音声コマンド設定画面にて、使用言語を選択し、ダウンロードボタンを押してください。
ダウンロードが完了し、機能が有効になった状態で Bluetooth インカムを接続すると、機能を利用できるようになります。

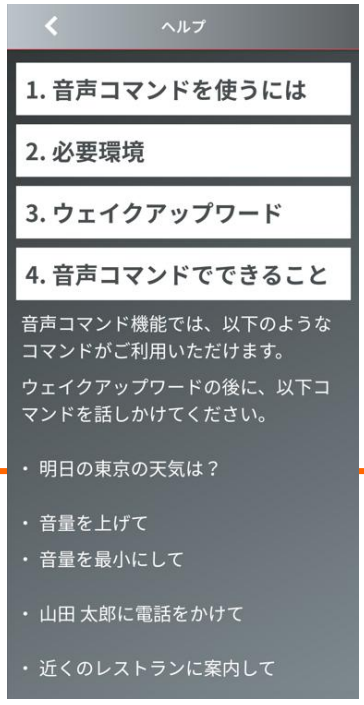


音声コマンド機能を無効にしたい場合は、音声コマンド設定画面にて OFF/ON を切り替えることができます。

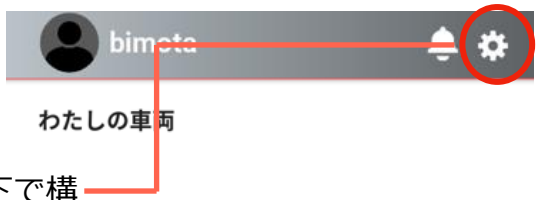
音声コマンドの利用

機能を利用可能な状態で、「ヘイ、ビモータ」などのウェイクアップワードを声で入力すると、システムが反応してコマンドを待ち受ける状態になります。

この状態でコマンドを声で入力すると、車両の情報の確認や、ナビの操作が行えます。
実際に利用可能なコマンドについては、音声コマンド設定画面右上のヘルプボタンを押して、ヘルプを参照ください。



アプリ設定



アプリ内の設定は右上のボタンから確認ができ、以下で構成されています。

「モード変更」：ライト/ダークモードの切替

「ライセンス有効化」：ナビ、音声コマンドのライセンス有効化

「ライセンス状態」：ライセンスの状態を表示

「ルート検索オプション」：ルート検索のオプション設定

「ナビ設定」：ナビの各種設定

「音声コマンド設定」：使用言語の切替など

「アクセス権変更・確認」：本アプリで必要なスマートフォン機能へのアクセス権設定

「データ連携設定」：GPS の位置情報取得精度設定

「単位設定」：アプリ、メータの距離単位等の表示設定

「初期化設定」：メータの Bluetooth 接続情報の初期化

「利用規約」：利用規約を表示

「プライバシー通知」：プライバシー通知を表示

「サードパーティライセンス」：アプリで使用しているライブラリのライセンスを表示

「FAQ」：アプリの利用でお困りの際にご確認ください

「マニュアル」：アプリのマニュアルを開く

「クイックスタートガイド」：本資料を開く

「ご意見・ご要望」：ご意見ご要望を送付いただけます。
※現在、いただいた内容への返信は実施しておりません。

「ログアウト」：ログイン中のアカウントからログアウトします。チューニングのセッティングファイル等、一部データはログアウトすると削除されます。

「アカウント削除」：アカウントを削除します。14 日間は取消可能ですが、14 日後に完全に削除されます

